

保育所再編説明会における質問・意見（在園児）

再編について

- 保護者への再編についての案内は1月が最初か。
→12月の保育所運営委員会でご報告させていただきましたが、保護者の方みなさんに周知したのは1月が最初になります。
- なぜ、1月に再編の案内をして説明会が5月なのか。もっと早くできなかったのか。
→説明会の準備とできる限り対象の方に対して説明会を実施したかったためであります。
- 再編しても今後また小学校入学で布土へ戻ることになる。なぜ、今のタイミングなのか。
→今年度、合同保育を実施しており、このままであれば来年度以降も合同保育を実施することになります。小学校再編は13年度になりますが、合同保育は、上の園児が下の園児の面倒を見るといった良い面もありますが、保育所の方はできる限り、学年にあった保育の提供を実施していきたいと考えております。
- 再編は決定なのか。
→町の方針としては、学年ごとの成長に合わせた保育を実施するため、再編して保育環境を整えてまいりたいと考えております。ただ、保育所運営委員会や議会で認めていただく必要がございます。
- 今の説明内容に保護者の意見は入っているのか。そういった声があったのか。
→今回の内容（合同保育など）は保護者の意見は入っておりません。
- アンケートはとらないのか。
→再編についての賛成、反対のアンケートは予定しておりません。
- 12月議会で否決された場合、毎年、再編していくのか。また、決めるのはいつか。
→その時々で説明していきます。
- 再編しない場合、いつ報告があるのか。
→12月議会で認められなかった場合には、12月中にはご報告させていただきます。

きます。

入所受付前の９月議会に提出させていただきたいと考えております。

●保育所再編はあわててすることなのか。

→こどもの数が減ってきており、これ以上減ると運動会等保育所運営に影響があるため、このタイミングで再編をさせていただきたいと考えております。

●再編によって、保育所が遠くなることにより、勤務時間が短くなってしまうのではないのか。

→現在、布土保育所は８時からの受け入れとなっていますが、令和９年度から上野間保育所でも早朝保育を実施し、すべての保育所で７時３０分から受け入れが可能となることにより、勤務時間が短くならないようにしたいと考えております。

●小中一貫校のようにアンケートをとって反対が多い場合、再編の中止はあるのか。

→小中一貫校のようにアンケートは実施する予定はありません。町として、保育環境を整えるため再編をさせていただきたいと考えております。

●なぜ河和保育所、奥田保育所、上野間保育所を残すのか。どこも少ないと思われるが。

→人数だけではなく、野間や布土保育所は老朽化が激しいということも勘案して決定しました。

●布土が無くなるのは仕方がない。閉園するときにはイベントを実施してほしい。

→住民も参加していただくようなイベントを考えてまいります。

●キッズビューで９月議会に提出とあった。いつ決定するのか。保護者への報告はいつあるのか。

→町として９月議会に保育所再編に伴う条例を上程させていただき、お認めいただくと決定になります。９月中旬頃になります。決まりましたらご報告させていただきます。

●何を言っても決定なのか。

→町としては、再編させていただきたいと考えております。

- 前の場所では、閉園する３年前から話があって、１年かけて説明会があった。急ではないか。
→計画はありましたが、周知できておらず、申し訳ないです。
- 布土保育所→河和保育所→布土小学校→河和小学校のジグザグはおかしい。役場内で誰もおかしいと思わなかったのか。
→行ったり来たりすることはスムーズではないと考えております。
- 令和９年度に絶対やらないといけない理由は何か。人数が入れなくて統合を遅らせるのであれば、今回のも遅らせることはできるのではないか。
→仮に令和９年を令和１０年に延ばしたとしても何も変わらないと考えております。
- １３年に学校と一緒に再編は無理なのか。
→ダメではないが、町の方針として考えておりません。
- 子どもが少ないと言うが、河和保育所を少ない園に行ってもらうことは。少ない園を大きいところに行かせることばかり考えている。
→河和保育所は新しく、施設も大きいです。布土保育所では、人数が入ることができないため、河和保育所になります。

交流会について

- 交流保育はどのように考えているのか。
→希望の保育所で１日過ごしていただきます。
- １０月よりも前に交流保育はやらないのか。
→１０月からを考えておりましたが、希望が多いようであれば検討いたします。
→保護者様に送迎していただく、１日交流会は、８月から実施していきます。また、保育時間（１０時～１１時１５分）を活用しての交流会も実施してまいります。
- 交流会は保護者が保育所に連れていくのか。どこのクラスに入るのか。
→保護者が希望の保育所まで送迎をしていただき、同学年のクラスに入ってください。
- 交流会は３園合同ではないのか。
→西部３園の交流会の交流会ではなく、希望の保育所に行ってください、１

日その保育所で過ごしていただきます。保護者は見学していただく機会を設けたいと考えております。

●乳児の交流会はあるのか。

→乳児の交流会はなく、保護者の見学は考えております。

●赤、黄、青はあるのか。

→赤組と黄組の交流会を実施したいと考えております。

●学校は令和13年。交流会は単発なのか。友達になれる程度実施してくれるのか。

→交流会は、来年度入所向けの交流会となります。

●交流会は何回行うのか。

→3回程度予定しております。保護者に関しては、見学会を考えております。

→保護者様に送迎していただく、1日交流会は河和保育所、奥田保育所、上野間保育所1回ずつを予定しておりますが、他に保育時間（10時～11時15分）を活用した交流会も各保育所3回を予定しております。

●見学は、決まった日ではなく、個人的に行くことは可能か。

→在籍の保育所に連絡していただき、見学していただくことは可能です。

●交流会の時、親はどうするのか。

→お子様は1日保育所で活動していただき、保護者は送迎をお願いします。時間がありましたら施設見学をしていただきたいと思いますと考えております。

●交流会で他の園だと朝が間に合わない。

→河和保育所、奥田保育所は早朝保育を実施しているため、7時30分から登所していただくことは可能です。また、延長保育も16時までにお迎えが間に合わない場合は、延長保育を利用していただくことは可能です。交流会時の早朝・延長保育料の負担はございません。

再編後について

●統合して河和がいっぱいになり、入れなくなるのか。

→現段階では、入れる、入れないのお答えはできません。令和9年度の受付をしてみないとわかりませんが、今年度の4月1日の園児数であれば、布土と河和が一緒になっても入ることは可能です。

●令和9年度からどうなるのか。

→河和保育所、奥田保育所、上野間保育所の3保育所での運営となります。

●今後も再度、再編することはあるのか。

→今後も子どもの数が減っていった場合、東西で1か所ずつになる可能性もあります。

●早朝保育等の費用は負担してもらえるのか。

→個別の案件になりますので、状況をお伺いさせていただきますが、対応は検討してまいります。

早朝保育、延長保育の費用につきまして、保護者様の負担にならないように検討してまいります。

●再編した場合、運動会は合同で行うのか。

→合同で実施することを考えております。

●野間保育所の子どもが奥田保育所に行った場合、クラスはパンダ組になるのか。

→保育所を選ぶことができるため、野間保育所の園児全員が奥田保育所に行くとは限らないが、行った場合、合同保育ではなく学年ごとの保育になります。

●再編しても20人を下回る場合、合同保育になるのか。

→そういうこともあります。職員体制は整えていきます。

●再編した場合、保育所の数が減るため、希望した保育所に必ず入ることはできるのか。

→申し込み前のため、必ずとは言えませんが、できる限り対応していきたいです。

●奥田に集中すると思われる。河和のようにならないか。

→必要であれば乳児枠を広げて対応していきたいです。

●先生はどうなるのか。

→園児が不安にならないよう、知っている先生がいない環境はないよう配慮します。

●乳児は保育所が変わることにより、慣らし保育はあるのか。

→必要に応じてと考えています。

●今行っている3園の交流会はどうなるのか。

→西部2園で実施していく予定です。

- 西部と河和の交流会はあるのか。

→頻回に実施すること、顔なじみになる交流会は難しいと考えております。

- 先生の配慮はあるのか。

→園児が不安にならないよう、職員配置は配慮してまいります。担任の先生は1人しかいないため、全部に配置はできませんが、申し込み状況をみて配慮してまいります。

- 奥田の乳児の枠はどうなるのか。

→来年度の人数がわからないので絶対ではないが、乳児枠は配慮していきたいと考えております。

- 布土が河和保育所、上野間保育所へ分散した場合、上野間保育所の人数はどうなるのか。少ない場合上野間保育所は合同保育をやっていくのか。

→園児数を見ながら判断をしていきます。

- 人数の偏りが出た場合は（定員以上）抽選等になるのか。

→できる限り、職員配置等対応することで、受入人数を増やして対応してまいりたいと考えております。ただ、それ以上の申し込みがあった場合は、例年通り、点数により入所順位を決めさせていただきたいと考えております。

- キッズビューの資料の中で定員オーバーしないと言っているが、オーバーした場合はあっち、こっちに行くことになるのか。

→南部保育所と河和北保育所を統合した際は一時的に定員を超えていました。4月1日現在の人数ですが、布土保育所と河和保育所が一緒になっても入ることはできます。乳児についても児童館を改修し、枠を増やしているため、できる限り希望の保育所で入所できるようにしていきたいと考えております。それでも多くの申し込みがあった場合は、点数で優先順位を決めていくことになります。

- 集団行動や多人数に馴染めない子に対して、どのような教育をするのか。

- 今慣れている保育園で急に変わると環境も変わるので、行きたくないと言う子やついていけない子も出てくるのでは。解決策はあるのか。

- 一人ひとり人の目が行き届きにくいところや集団生活のストレスが出てきた場合どうするのか。

→お子さんが不安にならないよう等、職員配置に配慮してまいります。事前に1日の交流会以外にも保育時間内で河和保育所、奥田保育所、上野間保育所の園児と交流できる機会を設けさせていただきます。再編にかかわらず、馴染めない子等おりますが、保育士が話を聞いたり、気にかけて保育を実施しております。

- 該当する人がいるかわからないけど…車の運転ができない人は、布土から河和や上野間や奥田に行くことは大変だと思うのですが、そういった人達への配慮はあるのですか。

→個別の案件になりますので、ご相談ください。

再編後の建物について

- 土地、建物はどうなるのか。

→まだ、決まっていません。仮に撤去するにしても費用がかかるためすぐの撤去は難しいと考えております。

その他

- 野間の説明会はいつか。

→明日行います。

- 南部は保育所と学校どちらが早く廃止したのか。

→保育所の方が早く閉所しております。

- 議会にはどのように出すのか。ここでの意見まで報告するのか。

→議会には、条例で定められている保育所が5つから3つの保育所になることの条例改正を提出します。また、一般質問等で聞かれれば説明会等の報告をさせていただきます。

- 9年度の入所申込みは、再編した場合の3つのバージョンと再編しなかった場合の5つのバージョンも必要ではないか。

→申請書に5つの保育所バージョンも記入できるようにしていきます。

9月議会で決定した場合は、3保育所のみとなります。

- 学校再編の部署と保育所は別の部署なのか。

→別々の部署になります。

- 再編した場合、卒園アルバムに布土の保護者の意見が通るのか。保育所に配慮してほしい。

→配慮はします。南部保育所を閉所した時は、河和の副会長を南部の保護者に務めてもらったことがありました。

- 奥田も卒園アルバムは異なるか。

→卒園アルバムは園ごとによって異なります。アルバムが無い保育所もあります。

- 上野間保育所は看護師はいるのか。

→布土保育所以外は看護師を配置しています。

- 資料P4「地区別年齢構成（0～5歳児）令和8年4月1日現在」とP3「令和8年4月1日現在保育所入所園児数一覧表」の人数が異なるがなぜか。

→P3ページの資料は入所している園児数になり、P4ページの資料はその地区に何人在住しているかの資料になります。保育所は地区の保育所に通わなければいけないという決まりはないため、布土保育所は布土地区以外からも入所しており、人数が多くなっている状況です。

- 3歳児は西部3園で12人なので1つにまとめることはできないか。

→きょうだい、乳児と幼児などの場合、別々の保育所になってしまうことや学校のように地区で行く場所を定められていないため難しいです。

- 10月から交流会とのことであるが、申し込みも10月から。交流会が先か申し込みが先か。

→10月よりも前に見学会を考えております。

- 土曜日保育は河和保育所のみか。

→河和保育所のみとなります。通園に時間がかかるため、早朝保育を上野間でも実施していきます。延長については、実績から考えておりません。

- 早朝は7時30分からか。

→そうです。

- 奥田のみのイベントはあるのか。

→みかん狩りや日福大とのつながりはあります。

●10月の申し込みは園に行くのか。

→乳児でも在園児であれば、保育所で受付します。

●保育所が近くにあるから家を建てた。人口減少がわかっていたのに対応が遅い。

→子どもの数はわかります。小学校の場合、6歳になったら必ず入るとわかるが、保育所の場合は、予測がつきにくいことがあります。10年くらい前に計画は立てていましたが、アナウンス不足という点は、申し訳ございません。

●年少の子が小学生になったら、4人で1クラスなのか。合同なのか。

→小学校は合同ではないと思われます。

●地元の保育所に通う割合は。

→幼児になるとほとんどの方が地元の保育所を利用します。乳児は保護者の仕事の都合により職場に近い保育所を利用する方もみえます。

●資料P3の地区別年齢構成の人数は、保育所に通っている子も含まれてるのか。

→保育所のある地区に住んでいる人数になります。

●資料を見ると赤組になるとき人数は11人でよいのか。

→保育所は必ず地区の保育所に通わなければいけないということはないため、地区に住んでいる人数と利用する人数は違ってきます。

●人数が少ないのであれば1つにした方がよいのでは。真ん中をとって奥田ではどうか。

→現時点で1つにすると全園児の受け入れができない状況です。

●合同保育は年少と年中なのか。

→人数によって決めます。

●奥田は合同保育をしているのか。

→河和保育所以外、合同保育を実施しています。

●何でこんなに少ないのか。

→若い人が町外へ出て行ってしまう状況にあります。

●移住は。

→全国的に人口が減ってきており、人の取り合いになっています。財政が強いところに集まり、地元の企業も求人は出しているが人が来ない状況で

す。

- 児童クラブは小学校が統合した場合も残るのか。

→上野間小学校に整備します。

- 河和保育園令和3年、4年度、キャパオーバーしてるがどの程度までが許容範囲なのか。

→令和3年度と4年度は、南部保育所との再編により、定員を超えておりましたが、再編に伴う一時的な状況でした。今回、仮に布土保育所の園児全員が河和保育所と一緒になくても園児数の減少により、定員内であると想定しております。

- 再編して河和保育所に行って、小学校は布土小学校になる。児童クラブは奥田に行くことになる。

→現状、河和児童クラブは定員を超える申し込みがあり、低学年（1年生）から優先に入所していただいているため、4年生以上で自宅待機、希望者には奥田児童クラブをご案内している状況にあります。今後は河和小学校内で児童クラブを整備することにより、自宅待機等なく入所できるようにしてまいります。

- 年齢による保育よりも個人差による保育をしてくれていると感じている。大人数でない方が質が高いのではないかな。また、保育士の意見は。

→年齢によって発達段階は異なります。年齢が小さいほど1年の差は大きいのです。3歳は初めての社会の一步でそこで信頼関係ができてじっくり関わっていく必要があります。ぱんだ組にすることによって、上の子が下の子の面倒を見るといったこともありますが、上の子は先生と関わりたくてもできなくなります。保育士の意見は、子どもの数が少ないから仕方がない。園児の人数が少ないと保育士も少なくなり、早朝、延長の当番が早く回ってきて負担にもなっております。

- 運動会や生活発表会など見に行くとき、人数が多い河和保育園は駐車場止められるのか。

→運動会につきましては、美浜町総合公園体育館で開催しており、駐車場の

心配はございません。生活発表会等の保育所で実施します行事の際の駐車場ですが、令和6年度に河和保育所の駐車場の整備を行っており、新たに60台以上駐車できるようになっております。

●連絡帳や面談など個別に話せる仕組みがあるか。

→育児等についての相談は、申し出ていただければ、担任、所長代理、所長が対応させていただきますので、遠慮なく申し出ください。

ご意見

- もっと早く知らせてほしい。
- 12月議会でダメな場合はまた元に戻るなど急だと思っている。もっと時間があったら。
- 人数や保育内容のことを言っているが、園児の心のことが心配。再編して仲良くなった友達と離れてしまった場合や多感な時期に小学校で一緒になるのはどうか。
- 説明会が遅い。
- 保護者の意見を聴いていない。
- 決定事項なので意見を言うことはない。再編について案の段階で意見を言える場が欲しかった。進め方を見直してほしい。
- 早めになくなった方がよい。休む子がいると1人になる可能性がある。色々な子がいた方がよい。
- 子どもの不安、ストレスが心配。
- 合同保育の案内が、1月にアプリできて不信感がある。前段階があってもよかったのではないかな。
- 子育て支援センターが野間にあって育休中助かった。土地、建物は子どもたちのために使ってほしい。
- 若い人に来てほしいならそれなりの対策をしてほしい。
- 子どもを育てるのにのびのびして良い町。ただ、子育てに対しては不安。
- 習い事が町内になく、町外に行っている。送迎が負担。町内であれば。保育

所で延長保育時に外部講師がきてくれたことがあった。月謝を出すので小学生低学年も含め一緒にできるとよい。

- 奥田の駐車場、学校が無くなるなら、グラウンドを駐車場にしてほしい。
- 小学校の合併も同時にしてほしい。
- 卒園後布土に戻ってきて少人数になるなら意味ないと思いました。
- 保育園の合併には賛成です。
- 保育所再編について、話というか議題として挙がった時点で、保護者にも一言相談すべきだったと思います。話がもう決まった。という印象が強くて、心構えができる時間がないなと思いました。
- これを機に土曜保育の時間を平日と同じにしてほしい。昼までだと預ける意味がない。仕事に行けないので。(武豊では夜までできるとは思いましたが)
- ふれあい保育 クラス全体でのふれあいの日もほしい。1人でポツンと行っても委縮してしまいそうなので。
- 説明会の中で実施計画だ、総合計画だとか言ってましたが、こちらが分かった上で話をするのは違うんじゃないですかね。
- 今日の話を聞いて私は納得することができませんでした。12月半ばの議会で最終決まるとのことですが、入所申込みは10月1日から、交流会も10月からと何を考えてこの日にちの設定になりますか？言われてから変えますではなく最初からこのような質問がくることを想定することができたと思います。質問にもありましたが、数年、河和保育所生活を過ごし、そのあと布土に戻ることは本人にとってものすごく負担がかかることです。河和の子とすごく仲良くなって離れてしまう子も少なくないと思います。町としてはこう考えていますと何度もおっしゃっていましたが、町としての意見はすごく分かるけど、子どもに対してのことが何も伝わってきませんでした。また、今年から年少、年中が同じクラスになることについても本来、書面だけの通知ではなく、説明会を開くべきだったと思います。
- 説明会でもお話がありましたが、私もいつも日程が出るのが遅いと感じております。仕事の都合もありますので早めの連絡を徹底していただけると助か

ります。

- 交流会は3回行けるが、最高で各1回ずつか。行けない場合もあり、3回では少ない。もう少し増やしてほしい。
- 子どもが減ってきているから急いでやらなければいけないのか。ギリギリまで話し合ってから決めたらいいのではないか。
- みんながスムーズにいけるようにしてほしい。9月に決まって、10月に申し込みは急すぎる。準備の時間がほしい。
- 子どもの負担が心配。小学校と同じように13年に再編した方が良い。
- 子供が減ってきていて、再編していきたい、このままでは年齢に合った保育に支障が出る等納得できない訳ではありません。ただ、子供の教育、環境はとても重要で大切な事でこのような計画で進めていく事、案には本当に納得できません。町にとっても子供達の事、住民がきちんと納得した形で色々な事を決めていく、計画していく事は当たり前が一番大切なことだと思います。状況的にこうせざるを得ないタイミングで大事な事を決めていくのはやめてください。もう少しきちんと時間を作って計画してからにして欲しいと思います。この先の未来、子供の減少で再編していく事にただ反対という訳ではありません。ちゃんとした準備を整え進めてください。
- いつも思うが、事前の説明不足を感じる事が多く不信感が拭えない。少子化のスピード感を考えると統合もやむを得ずと思っていたが、本音としては布土保育所を残してほしい。地域の方とのつながりやのどかな園の雰囲気はやはり布土保育所でしか味わえない。貴重なかけがえのない経験だと思う。統廃合するにしても子供たちの負担を考えると小学校と合わせるのが妥当だと思う。それから、保育所の目的の一つでもあると思うが、働く側からすると自分の住んでいる地域に保育所があるかないかはかなり大きな問題になる。布土からますます人がいなくなってしまうのか心配している。
- 閉園があまりにも急すぎる。
- 受入れ体制が見えない。
- 子どもの友達関係への影響が大きい。
- 預け先の保護者の選択肢が少ない。

- 来年４月から布土保育所が閉園となることについて、私も他の保護者の方々と同様にあまりにも急な決定ではないかと感じています。現在、今年１０月までに保育園の見学会や入園説明会、希望保育園の申込みなどを進めなければなりません。保育所再編説明会ではまだ十分な受入れ体制や具体的な情報が整っていないように感じており、それについてはかなり不安を抱えています。また、布土保育所の子どもたちは、地区的に上野間保育所または河和保育所への入園を希望する方が多いと思われます。河和保育所は園児数が多いため、少人数で落ち着いた環境を希望する家庭は、上野間保育所を選びたいと考えている保護者も何人かいらっしゃいます。しかし、小学校進学時には布土小学校へ通うことになるため、友達関係や人間関係の継続を考えると、上野間保育所を選択しにくい現状があるように感じます。子どもたちの友達関係や成長環境を考えた場合、保護者が選択できる保育園の選択肢があまりにも少なくなってしまうことを心配しています。保護者や子どもたちが安心して新しい環境へ移行できるよう、十分な準備期間の確保と丁寧な説明、そして可能な限り選択肢を広げるための検討をお願いしたいです。
 - 保育内容の充実をぜひしていただきたいです。できれば年長児だけでなく、年少、年中児の行事も増えると嬉しいです。
 - もし、西部で１つの保育園（今の所上野間？）になった場合、小学校と同様通園バスが出てくれると助かります。
 - そもそもみはま一れをあの場所に作ったのもなぞです。野間は、小学校も保育園もなくなってしまい、もし美浜に移住する方がいても野間は選ばないと思います。ますます過疎化してしまいます。野間にも何か町の施設があるといいなと思います。
 - 子どもを増やすにはどうするか。町の方は割と２～３人産んでいると思います。出ていく人が多い。移住が増えないことに対策をするべきです。また、美浜町のいい所を発信していく広報活動（SNS、TV、ふるさと納税など）が１番の課題だと思います。
- ・ 地元企業に就労した場合の支援金、リモートワーク環境整備、知多半島道

路の利用料割引等。

- ・ 保育園利用可能のワーケーション、空き家を利用してのお試し移住、移住者が相談、集まれる機会の設置、田舎ならではの農業や家畜体験等。

● 合併関係なく保育園への要望

- ・ 幼児の午睡をなくしてほしい。
- ・ 乳児の連絡帳に「〇〇でよく遊んでいました」、「スープの野菜は残してしまいました」など簡単な１文でいいのでその日の様子を書いてほしい。
- ・ １０時のおやつはいるのか。食べるにしても乳児向けの優しい味のものにしてほしいです。